

総括 (全24項目)

全24項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、それぞれの目標の達成を目指して取り組みを進めている。
 第4期計画期間中は、新型コロナウイルスの感染拡大により、各分野の取り組みは大きな影響を受けてきたが、行動制限の解除とともに、観光分野を中心に回復基調となっている。
 農業分野では農業法人2社が南国市に進出しており、シシトウ、ピーマン類の生産量が増加している。また、商工業分野では酒類で醸造施設の整備が進み、生産が始まっている。
 今後とも、市町村等と連携し、各地域アクションプランの取り組みの改善や見直しを行うことで、雇用の創出や所得の向上を目指す地域主体の取り組みを後押しする。

これまでの取り組みの成果等

◎各分野の取り組みの成果と今後の方向性

■農業分野

<成果>

- ・南国市に農業法人2社が進出し、シシトウ、ピーマン類の生産量が増加した。
- ・ニラについては、生産規模拡大や新規就農等により販売額が増加した。また、そぐりセンター開設や集出荷場改築により、出荷調製作業の効率が改善した。
- ・担い手対策の取り組みにより、継続的な新規就農者の確保につながった。

<今後の方向性>

- ・農業法人の早期経営安定に向けた技術指導の継続、規模拡大への支援
- ・ニラの収量や品質向上に向け省力化技術の導入への支援、新規就農者等への営農支援の継続、そぐりセンターの取扱量拡大に向けた支援

■林業分野

(民有林での素材生産)

<成果>

- ・森の工場の維持・拡大により事業地を確保した。
- ・プランナー研修への支援や即戦力となる林業大学卒業生の積極的な雇用等により、担い手の確保が進んだ。

<今後の方向性>

- ・高性能林業機械の計画的な導入による生産性の向上、担い手確保への支援

■水産業分野

(シイラ)

<成果>

- ・真空包装機を活用した冷凍ファイル等により販売拡大を進めた。
- ・量販店店内でのPRによる認知度の向上を進めた。

<今後の方向性>

- ・新規取引先の開拓や真空包装機も活用した商品アイテム増による販売拡大
- ・漁協職員のノウハウ継承による体制強化

■商工業分野

<成果>

- ・ワイン・クラフトビールの醸造施設が整備され、生産・販売が始まった。
- ・商店街の振興ではイベント等の再開により、賑わいづくりにつながってきている。
- ・鍛冶屋創生塾では計画どおり入塾生を確保、卒業生の就業も順調であり、担い手の確保が図られている。

<今後の方向性>

- ・ワイン・クラフトビールについては、増産に向けた取り組みを進めるとともに、周辺施設と連携した観光振興の取り組みを推進
- ・中心市街地で再開し始めたイベントの継続による賑わいの創出
- ・鍛冶屋創生塾卒業生の就労先の確保

■観光分野

<成果>

- ・龍河洞や西島園芸団地などのエリアの強みを活かした体験型観光に向けた取り組みが進んだ。
- ・観光拠点において、施設改修・整備等が進み、魅力度の向上が一定進んだ。

<今後の方向性>

- ・観光名所・施設を周遊させる広域観光の取り組みの検討・実施
- ・エリア内での宿泊観光客を増やす取り組みの継続

◎地域アクションプランによる雇用の創出（R2～R4） 92人

主な取り組み事例

農業 商工業 観光

※○囲み数字は時点を表す
例) 令和5年度=⑤

No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト

地域:香南市、香美市

実施主体:JA高知県、(一社)香南市観光協会、(一社)香美市観光協会、香南市、香美市、シミス・アグリプラス(株)



取り組みの内容

- ・収量向上に向けた個別指導
- ・新規就農者の経営改善支援
- ・そぐりセンターの運営及び生産者への出荷呼び掛け

主な成果

- ・ニラ販売額（JA入金額）
①23.3億円 → ④25.6億円
- ・新規雇用（そぐりセンター）：①0人 → ④20人

今後の方向性

- ・収量・品質の向上及び省力化技術等の導入拡大
- ・生産規模の拡大、担い手の確保育成
- ・集荷の効率化等によるそぐりセンターの安定稼働

No.10 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化

地域:南国市

実施主体:南国市、南国市商工会、(株)海洋堂高知、南国市中心市街地振興協議会



取り組みの内容

- ・地域経済活性化拠点施設整備等事業費補助金を活用した拠点施設整備（R3.3オープン）
- ・チャレンジショップ設置・運営
- ・中心市街地活性化の取り組み

主な成果

- ・エリア内売上高:②11億5,569万円→④10億9,062万円
- ・拠点施設の入場者数:②8,428人→④68,860人

今後の方向性

- ・拠点施設「ものづくりサポートセンター」への集客と、周辺地域と連携した地域活性化の推進
- ・地域住民と一体となった取り組みの実行

No.20 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進

地域:南国市

実施主体:(株)西島園芸団地、南国市、(一社)南国市観光協会、(一社)物部川DMO協議会、南国市観光施設連絡会



取り組みの内容

- ・産振アドバイザーの利用による新商品開発、レイアウト変更
- ・6次産業化セミナー実践コースの受講による新たなカフェメニューの開発

主な成果

- ・入込客数(暦年):①106,191人 → ④120,023人
- ・年間売上額:①3億2,672万円 → ④3億4,372万円

今後の方向性

- ・ブランド力の向上
- ・中・長期的な事業計画の策定
- ・計画的な老朽設備更新の実施

No.9 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進

地域:南国市、香南市

実施主体:井上ワイナリー(株)、井上石灰工業(株)、南国市、香南市

取り組みの内容

- ・店舗を併設した醸造施設の整備（R4.4グランドオープン）
- ・ブドウ栽培ほ場の拡大
- ・新作ワインとオードブルセット販売
- ・グロサリー商品の販売
- ・各種イベント実施



主な成果

- ・商品売上高
③1,057万円→④7,120万円

今後の方向性

- ・さらなるほ場の確保（市町村との連携）
- ・他事業者と連携したグロサリー商品の開発
- ・広報の充実（メディアへの周知、空港等への広告展開等）

No.17 香美市における地域食材を活用したクラフトビールの製造・販売

地域:香美市

実施主体:(同)高知カンパニユブルワリー、香美市商工会、香美市

取り組みの内容

- ・店舗を併設した醸造施設の整備（R5.4オープン）
- ・積極的な地産外商の推進
- ・地元商店街のにぎわい創出



主な成果

- ・売上高
③1,805万円→④4,207万円

今後の方向性

- ・生産拡大に向けた設備導入等の検討
- ・県産素材を使った新商品の開発
- ・商談会やイベントへの積極的な参加による販路拡大

No.24 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進

地域:香美市

実施主体:(公財)龍河洞保存会、(株)龍河洞みらい、龍河洞エリア活性化協議会、香美市

取り組みの内容

- ・龍河洞エリア活性化基本計画の推進及び施設の整備等（情報館R5.3オープン）
- ・広報・PRの実施
- ・集客イベントの開催



主な成果

- ・入込客数(暦年)
①12.6万人→④11.3万人

今後の方向性

- ・情報館の内容充実
- ・龍河洞エリア内のサイン整備
- ・集客イベントの開催

第4期計画で設定した数値目標に対する評価

R5数値目標に対するR5年度末見込みまたは直近の実績の達成状況により5段階評価を実施

※1つの地域アクションプランで複数の数値目標を設定したものもあるため、下記の件数と地域アクションプランの数とは一致しない

| 区分 | 数値目標に対する評価基準 | 件数 | 構成比 |
|------------|--|-----|-------|
| S | 数値目標の達成率 110%以上 | 6件 | 15.8% |
| A | 数値目標の達成率 100%以上110%未満 | 5件 | 13.2% |
| B | 数値目標の達成率 85%以上100%未満 | 13件 | 34.2% |
| C | 数値目標の達成率 70%以上85%未満 | 5件 | 13.2% |
| D | 数値目標の達成率 70%未満 | 9件 | 23.7% |
| 評価計 | | 38件 | 100% |
| — | 実績値がまだ出ていないなどの理由で現時点の評価ができないもの、または目標の設定がないもの | 1件 | |

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない。

主な支援策の活用状況(R2~R4) ※②のみH30~R2

| | | |
|---------------------------|-----|-----------|
| ① 高知県産業振興推進総合支援事業費補助金 | 3事業 | 51,063千円 |
| ② 高知県地域経済活性化拠点施設整備等事業費補助金 | 1事業 | 101,350千円 |
| ③ 高知県観光施設等緊急整備事業費補助金 | 1事業 | 42,958千円 |
| ④ 専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業） | 2件 | 32回 |



○ニラ包装ライン
R5.4月稼働開始
地域AP No.1
R4年度農業クラスター補助金



○井上ワイナリーのいち醸造所
R4.4月グランドオープン
地域AP No.9
R2年度産振補助金



○ものづくりサポートセンター
R3.3月オープン
地域AP No.10
H30~R2年度拠点補助金

課題の克服やさらなる成果の拡大に取り組む主な重点項目

| 項目 | 見えてきた課題・方向性 | さらなる挑戦 |
|--|--|--|
| No.9 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワイン生産量の増加に向けてさらなるほ場の確保を進める。 ・新商品ワインの開発や品質向上に向けて醸造技術の改良を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎ブランドの確立と生産体制の整備等による売上の増加を目指す。 ・ほ場整備を促進するため、生産者の初期投資費用について市町村と連携し支援制度創設を検討 ・醸造設備の増強及び飲食施設の整備 ・地元食材を活用した新商品ワインの開発 ・メディア等を活用したさらなる認知度の向上 ・他の事業者と連携したグロスリー商品の開発 |
| No.10 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地でのイベントによる賑わい創出が日常的な賑わい創出に結びついていない。 ・ものづくりサポートセンターへの来場者が中心市街地まで足を伸ばしていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎ものづくりサポートセンターの集客力を中心市街地の賑わいにつなげていく。 ・ものづくりサポートセンターでの企画展の開催 ・ものづくりサポートセンターと中心市街地に立地する「ごめんく」の連携強化、イベント開催 ・今後整備される都市計画道路や図書館との連携による中心市街地活性化策の検討・実施 |
| No.11 ヤ・シイパークを核とする地域の活性化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・加工所兼店舗の売上増加に向けて、店舗の運営体制や外商活動の強化が必要である。 ・インクルーシブパーク化に向けて、取り組みを進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎加工所兼店舗の経営改善とインクルーシブパーク化を推進する。 ・アドバイザー制度等を活用し、カフェメニューの強化など、店舗の魅力を向上 ・店舗のより効率的な運用の検討 ・子どもや高齢者、外国人や障害のある方など誰もが楽しめるインクルーシブパークとなるよう施設、運営体制を整備 ・限られた人員でパークが効率的に運営できるよう体制の見直しを検討 |
| No.20 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光客を確実に取り込み、集客の拡大を進めていく必要がある。 ・実現できていなかった老朽設備の更新を進めていく必要がある。 ・栽培技術のさらなる向上を進め、商品の安定化・高度化を行っていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎西島園芸団地のブランド力を高め、魅力度を向上し、観光客の誘客を図り、商品の販売拡大を実現していく。 ・主力商品である果物の品質向上と加工食品のさらなる磨き上げ ・飲食店メニューの磨き上げ ・県としては、栽培技術指導を継続していくとともに、アドバイザー制度等を導入し、支援 |
| No.24 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなってきており、入込客数は回復傾向にあるものの、目標には達していない。 ・老朽化施設や閉鎖施設の活用方法が未定となっており、今後、関係者による検討が必要である。 ・運営スタッフ及びガイドスタッフの高齢化による後継者不足を解消する必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎老朽化施設の活用を含めた龍河洞全体の振興策について、(公財)龍河洞保存会、香美市及び関係事業者等と今後のあり方を協議 ・R5~R6に行うサイン整備による利用客の利便性を向上 |